

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号	19 - 075	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 3 6 - 3	局・課名	建設局 連続立体推進室
区分	その他一般施策						(単位 千円)

事業名	南海本線連続立体交差事業		平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
関連事業	・浜寺公園駅前土地区画整理事業(面積 0.9ha)	事業費	1,374,690	1,916,703	1,660,744
事業目的	鉄道の高架化により7箇所の踏切を除却し、合わせて側道、駅前線を整備することにより、安全で円滑な交通の確保、一体的なまちづくりの実現及び良好な生活環境を確保する。	事業期間	H18~H29	全体事業費	42,361,000
事業内容	<p>[連続立体交差事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 南海本線の石津川～高石市境界付近の連続立体交差化(約2.7km) 踏切7箇所(うちボトルネック踏切3箇所)の除去 全体事業費:約423億円(高架施設・側道整備費含む) 関連側道:約2.9km(東側:約1.1km、西側:約1.8km) 連続立体交差化される駅:諏訪ノ森駅、浜寺公園駅 <p>(※ボトルネック踏切:自動車、自転車及び歩行者の踏切交通遮断量が5万台(人)時/日以上)</p> <p>[駅前線整備事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 浜寺公園駅前線(延長69m、幅員20m、駅前交通広場3,700㎡) 諏訪ノ森駅前線(延長90m、幅員18m、駅前交通広場1,300㎡) <p>[浜寺公園駅及び諏訪ノ森駅駅舎保存活用事業]</p> <p>工事に支障となる浜寺公園駅及び諏訪ノ森西駅舎は、それぞれ明治40年、大正8年に建築された歴史的建造物であることから、次世代へ文化財的価値が継承できるよう市民と協働し保存活用を行う。</p>	今年度要求のポイント	仮線工事、本体工事の早期着工をめざし、事業用地の取得、鉄道施設の設計を進めていく。		
		主要要求内容	(単位:千円)		
		項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
		南海本線連続立体交差事業及び関連事業委託料	336,800	96,680	仮線測量、計画高架構造物設計、駅舎関連検討、支障物件調査業務等
		公有財産購入費	1,155,830	1,099,064	買収予定面積 3025.3㎡
		補償・補填及び賠償金	239,157	279,336	支障物件補償予定数 13件
		工事請負費等	130,800	112,000	仮側道、駅前線暫定整備工事等
		連続立体交差事業無利子貸付金	40,000	30,000	国負担:15,000千円、堺市負担:15,000千円
		その他	14,116	43,664	消耗品費・印刷製本費等
		合計	1,916,703	1,660,744	
スケジュール(経過及び今後展開)				その他 特記事項	
<p>【経過(～23年度)】</p> <p>H15年度 着工準備採択 H17年度 都市計画決定 H18年度 事業認可取得 (連続立体交差事業及び関連側道、諏訪ノ森駅前線) H19～22年度 用地買収、高架構造物の設計等 H20年度 駅舎保存活用構想策定</p>	<p>【24年度】</p> <p>用地買収、高架構造物の設計等</p>	<p>【今後(25～年度)】</p> <p>H29年度末 完了予定</p>	<p>用地買収率(面積比): 約60% (H23.3末現在)</p>		